

JICA 草の根技術協力事業

「セルビア共和国パンチェボ市における産学官民の協働による環境改善推進事業」

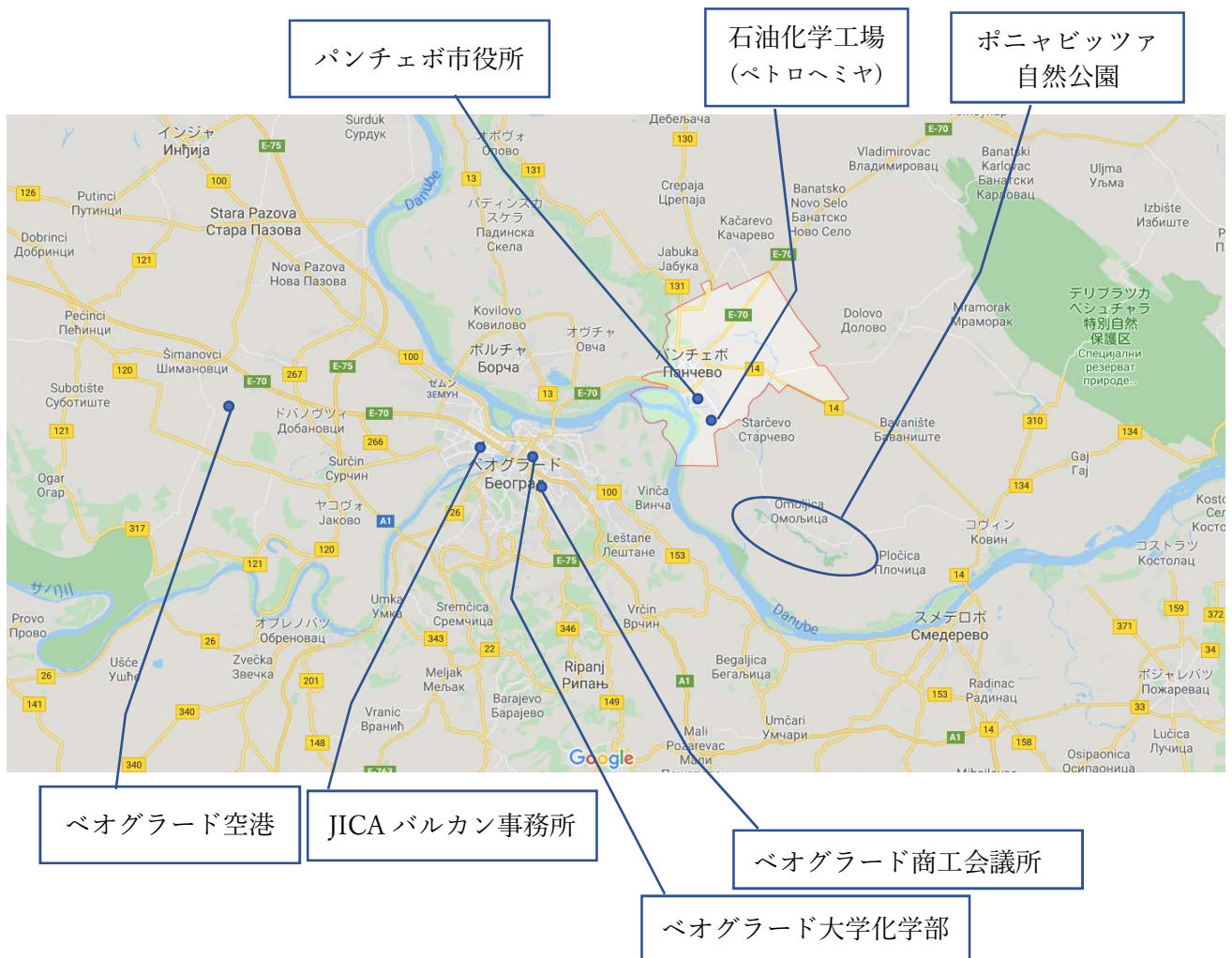
第 1 回専門家派遣レポート

JICA 草の根技術協力事業「セルビア国の残留性有機汚染物質の分析体制強化・排出削減プロジェクト（2014年3月～2017年3月）」の後継プロジェクトとして標記プロジェクトが2020年2月に開始しました。

本プロジェクトは、日本人専門家のセルビア派遣とセルビア側関係者の訪日研修などにより、環境保全に関する技術協力を行うもので、セルビア共和国パンチェボ市が抱える環境問題を解決するための産学官民の協力体制づくりを目指しています。

第1回専門家派遣をプロジェクトのキックオフとして2020年2月に実施しました。

主な訪問先及びその位置は図のとおりです。



兵庫県のコウノトリに関する取組みについて、パンチェボ市のマスコミが取材に来られるなど、セルビア側から高い関心が示されました。



ポニャビツァ自然公園にて



ベオグラード大学でのシンポジウム(1)



ベオグラード大学でのシンポジウム(2)



パンチェゴ市の廃棄物集積地



石油化学工場（ペトロヘミヤ）



ポニャビツァ自然公園